

補助金情報

本年注目の「補助金」まとめてご案内申し上げます！

## 中小企業省力化投資補助金

人手不足解消に効果があるロボットやIoTなどの製品を導入するための経費を国が補助。中小企業の省力化投資を促進し、売上拡大や生産性向上を図るとともに賃上げにつなげることを目的とする。補助対象製品が決められているのが特徴です。現在、钣金塗装業界に関連する製品カテゴリーは下記の3つです。製品は順次追加される予定です。

①自動調色システム ②自動車向けスポット溶接機 ③自動車向けパルス制御溶接機

補助率：1/2 補助上限額：200万(従業員数5人以下) 500万円(6~20人) 1,000万円(21人以上)

労働生産性を年平均成長率3%向上を目指す事業計画に「販売事業者」と共同で取り組みます。期間は補助事業終了後3年間で、申請時には「人手不足である」ことが条件です。現時点では交付申請の締切日は発表されていませんが交付申請→審査→採択・交付決定後 補助事業実施期間は12ヶ月以内です。

## ものづくり補助金・第19次(予定) 補助率・上限額は参考数値です

(正式名称)ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更(働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等)等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

補助率：仮 1/2 (従業員5人以下なら2/3)

補助上限額：仮 750万(従業員数5人以下) 1,000万円(6~20人) 1,250万円(21人以上)

要件としては①総付加価値額の年平均成長率が+3.0%以上増加②1人あたり給与支給総額の年平均成長率が事業実施都道府県における最低賃金の直近5年間の年平均成長率以上または給与支給総額の年平均成長率が+2.0%以上増加③事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+30円以上の水準(こちらも参考資料です)

現在公式の発表はまだされていませんが、早々に告知されると予想されます。活用を検討されている場合、随時ホームページのチェックをおすすめいたします。

## 事業再構築補助金・第13回(2025年1月10日公募開始されました)

ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するために、新市場進出(新分野展開、業態転換)、事業・業種転換、事業再編、国内回帰、地域サプライチェーン維持・強靱化又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する、中小企業等の挑戦を支援する補助金です。機械設備の他、建築/改築費も対象に含まれます。

補助率&補助上限額：枠や条件により大きく異なります。各公募要領をご確認ください

事業類型(枠)の種類には下記の3種類があります。

①成長分野進出枠(通常類型) ②成長分野進出枠(GX進出類型)

③コロナ回復加速化枠(最低賃金類型) 公募締切：令和7年3月26日(水)18時